



「未来志向」「ONE TEAM」で、JR 産業に「安心」を取り戻そう

2022年 2月 8日

日本鉄道労働組合連合会

## 2022 春季生活闘争方針を決定

JR 連合は 2 月 1 日に開催した第 34 回中央委員会で、2022 春季生活闘争方針を満場一致で決定した。今次闘争は、JR 産業が 2 年続いたコロナ禍のどん底から這い上がり、回復と発展にむけた軌道に乗ることができるか否かの分水嶺となる。JR 産業が持続的な発展を遂げていくためにも、すべての仲間の雇用と生活を守る取り組みを最優先に、産業の特長でもある「安心」を一刻も早く取り戻し、仕事への誇りや自信を回復させなくてはならない。今次闘争では、近視眼的な考え方にとらわれることなく、連合が掲げる「未来づくり春闘」のもと、中長期的な視点で「人材の投資」を追求し、賃金・労働条件を「働きの価値に見合った水準」へと引き上げるため、1,000 円を目安に純ベア統一要求を行うこととする。

さらには、産業の魅力を高めるべく、社会変容を踏まえた賃金処遇の改善や働き方の見直しについても今次闘争の大きな柱に位置づけ、昨年同様、JR 各単組とグループ労組の方針を一本化して臨むこととする。働く仲間とその家族に想いを馳せ、加盟全単組が一丸となって「未来志向」「ONE TEAM」で統一闘争を展開し、多くの成果を勝ち取ろう！

なお、2022 春季生活闘争の基調と賃上げ要求は以下の通り。

### < 2022 春季生活闘争の基調 >

- ◆ JR 発足以降最大の難局を乗り越え、JR 産業に「安心」を取り戻すべく、「ONE TEAM」で春季生活闘争に臨む
- ◆ 「人材こそが JR 産業の最大の財産」との価値観にもとづき、月例賃金にこだわった処遇改善の取り組み、あらゆる「人材の投資」を実現する
- ◆ 急速な社会変容と向き合い、すべての労働者の想いを包摂し、意欲と能力の発揮を可能とする働き方を実現する
- ◆ JR グループ全体で生み出した付加価値の適正分配を通じ、JR グループ内における格差を是正・労働条件の底上げを実現する

### < 賃上げ要求 >

1. 年度初における定期昇給の完全実施を求める。なお、定期昇給制度が確立されていない単組は、制度の確立と併せ、定期昇給相当分（5,000 円）の確実な確保を求める。
2. その上で、総合生活改善や格差是正の観点に立って、賃金をはじめとする労働諸条件の改善原資として、月例賃金総額 2%相当分を求める。そのうち、1,000 円を目安に純ベア統一要求を行う。
3. 要求方式は、平均賃上げ方式と個別賃上げ方式の併用とする。
4. 純ベア要求以外の諸労働条件改善要求について、各単組は手当偏重型の賃金制度改善や柔軟な就労環境の整備に資する要求項目を盛り込むこととする。